

令和6年3月1日 15時00分現在
 福岡市保健医療局健康医療部保健予防課
 担当:近、澤田(電話 711-4270 内線2061)

インフルエンザ様疾患の発生について

(第 106 回目)

本日後のとおり、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告がありましたので、お知らせいたします。

No.	施設名	所在地	全クラス数	学 級 閉 鎖 等 の 状 況								
				閉鎖種別	学年	クラス数	閉鎖クラス数	在籍者数	欠席者数	登校(園)り患者数	患者数計	閉鎖期間・日数
1	早良高等学校	早良区大字小笠木403	12	学級閉鎖	2	4	1	20	7	0	7	2/28~2/29 [2日間]
合計	休校	0 施設					休校	0	0	0	0	
	学年閉鎖	0 施設					学年閉鎖	0	0	0	0	
	学級閉鎖	1 施設 (内訳:高校1)					学級閉鎖	20	7	0	7	
	施設数計	1 施設					計	20	7	0	7	

学級閉鎖等施設数の累計 (9月以降に学級閉鎖等があったもの)

[上記を含む]

	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	その他	計
休 校	0	5	0	1	1	0	1	8
学 年 閉 鎖	0	5	44	30	6	1	4	90
学 級 閉 鎖	0	44	628	189	68	8	13	950
合 計	0	54	672	220	75	9	18	1048

(注) 同一施設で同一週に学級閉鎖が2クラス以上あった場合は、学級閉鎖が1校として計上しています。

「インフルエンザ様症状」とは、38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、痰のいずれかが1つ以上)が現れている状態をいいます。

※プライバシー保護の観点から、学校等への取材はご遠慮くださいますようお願いいたします。

【市政記者クラブの皆様へ】

1 定点医療機関当たりのインフルエンザの報告数が令和6年2月19日から2月25日の1週間は25.06と注意報発令の基準である10を超え、今後の感染拡大に警戒が必要です。

インフルエンザは、短期間に多くの人へ感染が広がります。乳幼児や高齢者は、合併症で重症になることがありますので、特に注意が必要です。

引き続き、以下の取組みの継続及びその更なる徹底について

- ① 手洗いをこまめに行いましょう。
- ② 十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③ 咳・くしゃみ際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう
- ④ 症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。
- ⑤ 室内ではこまめに換気をしましょう